

Smart-Style

ライソン株式会社 お客様サービスセンター

〒577-0034
大阪府東大阪市御厨南2-1-33

06-6789-1199 月～金(祝日のぞ)10～16時

Smart-Style

Steam Cleaner LONG HOSE

スチームクリーナー ロングホース

取扱説明書

もくじ

- 安全にお使いいただくために・・・P.2～P.4
- セット内容・各部名称・・・P.5
- ご使用方法・・・P.6～P.9
- 各種ノズル ～用途と使用例～・・・P.10～P.11
- お手入れ方法・・・P.12
- 故障かな?と思ったら・・・P.13
- 製品仕様・・・P.14
- 保証書・・・P.15



家庭用

(業務用として使用しないでください)

このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みなり、正しくお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書はお読みになった後は、大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

ご使用前に必ずお読みください。

- 本製品は家庭用製品です。業務用ではありません。
- この説明書には、ご使用になる方やその周辺にいる方々や物への危害や損害を未然に防ぐためのお守りいただきたい事項を記載しています。製品を安全にご使用いただくために内容を十分にご理解いただきますようお願いいたします。

警告

この表示は、内容を無視し間違った取り扱いをすると、死亡や重傷を負う危険性の高い内容を示しています。

- 使用中、プラグや電源コードが異常に熱くなったり、本体から煙や異常なおいが出るようなときは、直ちに使用を中止して、弊社『お客様サービスセンター』にお問い合わせください。*傷んだプラグやコードは絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。感電、ショート、発火の原因になります。
- 分解・改造は絶対にしないでください。また技術者以外による修理はしないでください。*感電、ショート、発火の原因になります。
- 交流100V、定格15A以上、コンセントは単独で使用してください。(交流100V以外では使用しないでください。)*火災、感電の原因になります。
- 電源プラグはコンセントに正しくしっかりと奥まで差し込んでください。*感電、ショート、発火の原因になります。
- コンセント部分に水や埃などがかからないようにしてください。*感電、ショートの可能性がります。
- 電源コードに対して以下の行為はしないでください。
 - ・曲げる ・ねじる ・引っ張る ・束ねたまま使用する ・何かを上に乗せる ・加工する*感電、ショート、発火の原因になります。
- コンセントは二股以上の配線で使用しないでください。*電力を超えた使用は、コンセント部分の発熱、発火の原因になります。
- 本体を水で濡れた状態で使用しないでください。また、水に浸けないでください。*感電、ショート、製品故障の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差ししないでください。*感電、やけど、ケガの原因になります。
- 火気のそば、爆発物や可燃性のガスの近くでは使用しないでください。*火災、事故、ケガの原因になります。
- 人やペットに向けて使用しないでください。*死亡、やけどの恐れがあります。
- タンクに水以外の液体を入れないでください。*事故やケガの原因になります。
- 強酸性、強アルカリ性、塩素系カビ取り剤などを使用しないでください。*事故やケガの原因になります。
- 必ずセーフティキャップをしてから通電してください。*熱水が吹き出てやけどの原因になります。
- 本体のお手入れは、コンセントから電源プラグを抜いてからおこなってください。*やけど、感電、ケガを負う可能性があります。
- 子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところに置かないでください。*やけど、感電、ケガを負う可能性があります。

注意

この表示は、内容を無視すると対人的に障害を負ったり、対物的に損害の発生が想定される内容を示しています。

- 本製品は家庭用(清掃用品)です。業務用には使用しないでください。
- 使用前に、本体が破損していないかどうかを点検してください。
- 使用中に破損したり、異常を感じたら直ちに使用を中止してください。
- ご使用時は必ず換気をしてください。密閉された部屋では使用しないでください。*高温の蒸気がノズルの中を流れるため、使用中に匂いがすることがあります。
- 高地で使用する場合は蒸気温度が低くなる場合がありますのでご注意ください。
- 使いはじめや、長時間放置後、使用を開始する場合、ノズル内部に溜まっていた水が熱水となって飛び散る場合があります。
- 汚れの種類によっては、落ちないものもあります。
- ノズルを取り外す際は、完全に冷えたのを確認してからおこなってください。
- 熱に弱い物の近くでは使用しないでください。
- ガラスを掃除する際はご注意ください。
 - ・2秒以上同じ場所に吹きかけないでください。・凍ったガラス類及び外気温が0℃以下の時には使用しないでください。
 - ・ワイヤー入りガラス、厚版ガラスの掃除には特にご注意ください。膨張率の違いにより割れる恐れがあります。
- 洗浄前に材質を確認してください。*高温の蒸気が出るので材質によっては変形・変色など洗浄物を炒める恐れがあります。

注意 (つづき)

この表示は、内容を無視すると対人的に障害を負ったり、対物的に損害の発生が想定される内容を示しています。

- エアコンを掃除する際は以下の点にご確認ください。
 - ・エアコンの取扱説明書を必ず確認してください。一部エアコンには使用できない場合があります。
 - ・エアコンフィン以外の部分にスチームをかけないでください。エアコンの故障・破損の原因になります。
 - ・ポイントブラシは使用しないでください。エアコンフィンの破損に繋がります。
- 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しないでください。*火災の原因になります。
- 設置の際は電源コードを足で引っ掛けたり、踏んだりしないようご注意ください。*ケガややけど、製品故障の原因になります。
- 使用中のノズルには触れないでください。*高温になり、やけどの恐れがあります。
- 使用中にセーフティキャップを無理やり外さないでください。*必ず電源を抜き、十分に冷えてから外してください。蒸気が飛び散りやけどの恐れがあります。
- 通電中は本体を倒したり、逆さまにしないでください。*やけど、感電、故障の原因になります。
- 延長コードを使う場合は、束ねたり、巻いた状態では使用しないでください。*延長コードが熱を持って破損し、発火、感電の原因になります。
- 同じ箇所長時間スチームを吹きかけないでください。*対物損傷の原因になります。
- 使用時以外は電源プラグはコンセントから抜いてください。*ケガややけど、漏電の原因になります。
- 使用中や使用後しばらくは、本体の高温部分には触れないでください。*やけどの原因になります。
- 家具や壁、燃えやすいものの近くで使用しないでください。*熱気や蒸気でやけどや対物的に損害を与える原因になります。
- ストーブやガスコンロなどの熱源の近くで使用しないでください。*発火、製品故障の原因になります。
- 水気の多い場所で使用しないでください。*感電・ショート・製品故障の原因になります。
- 直射日光のあたる場所で使用しないでください。*発火・製品故障の原因になります。
- 使用中や使用後しばらくは、蒸気に顔を近付けたり、手をかざさないでください。*やけどの原因になります。
- 使用中は絶対に製品から離れないでください。*火災の原因になります。
- 使用後、セーフティキャップを外すときは十分に冷えてからおこなってください。*必ず電源プラグを抜き、十分に冷えてから外してください。蒸気が飛び散りやけどの恐れがあります。
- 作業をしないときや、その場を離れるときはスチームハンドルをロックしてください。*小さなお子様のいる家庭ではいたずらによるやけどやケガの原因になります。
- タンクに水が入っていない状態で電源を入れしないでください。*製品故障の原因になります。

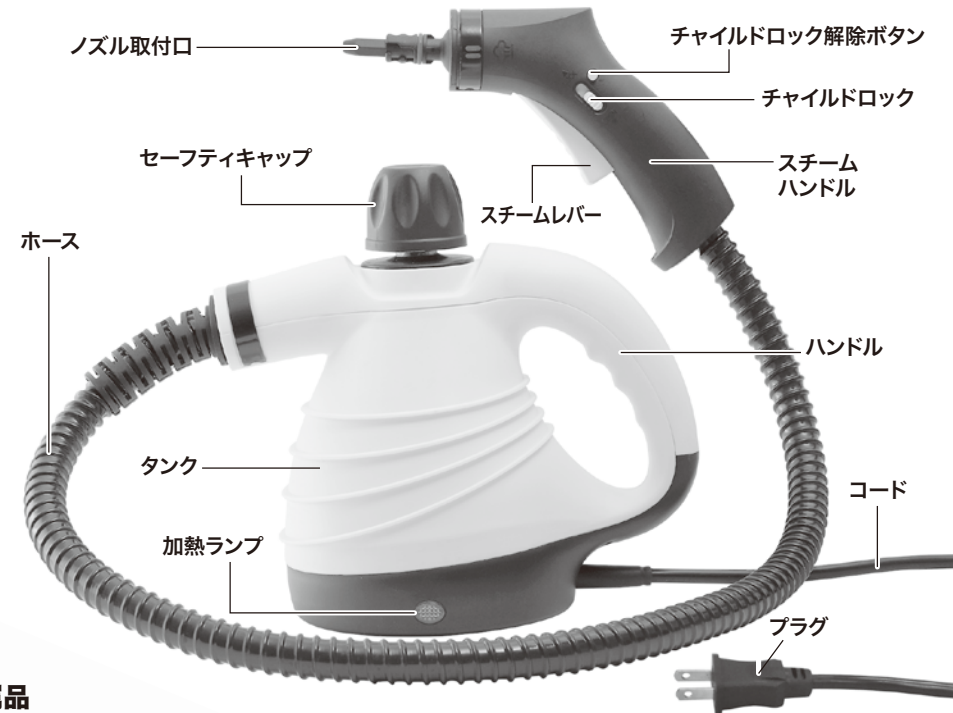
※誤った使用方法で発生するすべての事柄に対して、弊社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。

安全にお使いいただくために(続き)

下記の素材には使用しないでください

- **革製品**
製品の劣化・色落ちなどの原因となります。
- **ワックスがけした家具・床・フローリング**
ワックスがはがれる原因となります。
- **表面がコーティングされている木製製品**
コーティングがはがれる原因となります。
- **合成繊維・ビロード・麻・色の濃い布製品**
取扱表示を確認してください。
変形・変色・汚れ・ちぢみなどの原因となります。
- **プラスチック類**
種類によっては変形します。
- **冷たいガラス・凍っているガラス・陶器類**
割れる場合があります。
- **畳・木材・壁紙など**
劣化・変色・カビなどの原因となります。
- **メッキ加工・塗装部分**
メッキや塗装をはがしてしまう場合があります。自己判断のもと、ご使用ください。
- **その他熱に弱いもの**

セット内容・各部名称



● 付属品

ストレートノズル



スチームをまっすぐ噴射させる標準ノズル。窓のサッシや、蛇口のすき間の掃除に便利です。先端にアングルノズルやポイントブラシを装着することができます。

アングルノズル

便器の内側や、狭く奥まった届きにくいところに使います。



ポイントブラシ

ガンコな汚れをスチームで浮かしてブラシでかき出します。台所・レンジ周りなどに。



計量カップ

本体に入れる水の計量に使います。



じょうご

本体に水を入れるときに使います。



布用ノズル



先端に布用ノズルカバーを装着して布のシミ抜きやカーベットの掃除。また、窓用ノズルを装着して窓ガラスや鏡などの掃除に使います。

布用ノズルカバー

布用ノズルの先端に被せて使用。カーベットのシミ抜きに。



窓用ノズル

窓ガラス、鏡、ガラスドアなどに。



■ 消耗部品

※右記に記載されているのは消耗部品です。自然摩耗または自然劣化していることに起因して故障が発生した場合、保証の対象外となります。

● ポイントブラシ

● 布用ノズルカバー

ご使用方法

- 本体内部に水滴が残っている場合がありますが、これは工場出荷時の検品によるものです。製品の動作に問題はありません。

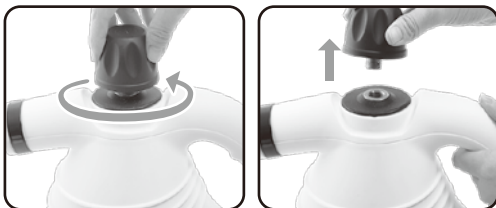
セーフティキャップの開閉方法

セーフティキャップは構造上、タンクが高温の場合セーフティキャップが空回りし開けることができません。セーフティキャップを開ける場合はタンクのスチームをすべて使い切り、電源プラグを抜いて本体が完全に冷えてから開けてください。無理に開けようとしないでください。故障、やけどの原因になります。

<セーフティキャップを開ける>

警告 電源プラグをコンセントにつながないでください。

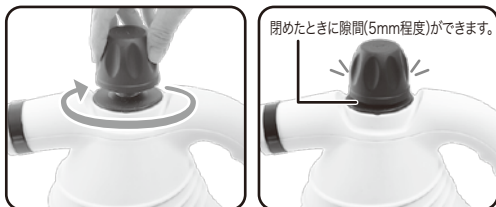
- ・片手でハンドルを握り、もう片方の手でセーフティキャップを反時計回りに回して外してください。
※使用後に開ける際は、本体が完全に冷めていることを確認してからおこなってください。



<セーフティキャップを閉める>

警告 電源プラグをコンセントにつながないでください。

- ・片手でハンドルを握り、もう片方の手でセーフティキャップを時計回りにしっかりと固定されるまで回して閉めてください。
※圧力がかかると空回りします。



本体の使用方法

1.本体に給水する

警告 給水前に電源プラグをコンセントにつながないでください。

- ・セーフティキャップを開けます。
- ・本体の注水口にじょうごをセットし、計量カップを使って水を入れます。【図.1】
※給水容量は300mlを推奨します。(タンク容量は最大350mlです。水を入れすぎると吹きこぼれ、やけどの恐れがあります。)

注意 ●必ずじょうごと計量カップを使い、常温の水を給水してください。

- ・セーフティキャップを閉めます。
※しっかりと閉まっていないとスチームがでません。また、吹きこぼれ・やけどの恐れがあります。



2.ノズルを装着する

ご使用の用途に適したノズルを装着します。(P.9の【ノズルの付け替え方法】を参照)

3.電源を入れる

電源プラグをコンセントに接続してください。加熱ランプが点灯します。【図.2】

注意 ●家庭用AC100V電源を単独で使用してください。



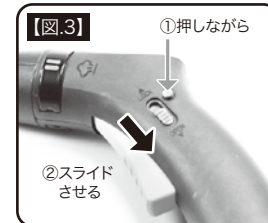
4.スチーム待ち

スチームがでるまで約3分程度待ち、加熱ランプが消灯したら使用可能です。
※環境温度により消灯時間は異なります。

注意 ●加熱ランプは使用中、本体内の水温が下がると再度点灯します。続けて使用する場合は、加熱ランプの消灯を確認してからご使用ください。

5.スチームハンドルのチャイルドロックを解除する

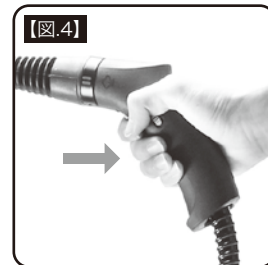
スチームハンドルのチャイルドロック解除ボタンを押しながら、チャイルドロックを「OPEN」と刻印されている方にスライドさせます。【図.3】
※チャイルドロックを押さえずぎないようにしてください。押さえるようにスライドさせると、チャイルドロックがうまく動作しません。



6.クリーニング開始

スチームハンドルをしっかりとにぎり、汚れに向けてスチームレバーを握ると噴射します。【図.4】
スチームクリーナーは高温のスチームで汚れを浮かして落とします。汚れがひどい場合は、ポイントブラシを使用してこすりながら落としてください。または汚れに直接中性洗剤をつけてご使用ください。
※同じ箇所長時間スチームを吹き付けしないでください。

ゴム製品に付着したカビ、長年蓄積された油汚れや、こげ、カルキによるカルシウム付着の水あか汚れ、時間が経っている布製品についたシミ汚れなど、一部の汚れには落とせないものがあります。



ご使用方法(続き)

⚠重要 ~ハンドル(持ち手)について~

- 使用中、使用直後は下図のスチームハンドル、本体ハンドル以外の部分には触れないでください。大変高温になり火傷の原因となります。
- ノズルを交換する際は、電源プラグをコンセントから抜き、本体及びノズルが冷めた事を確認してから交換してください。



~スチームと加熱ランプについて~

スチームを連続して噴射すると、加熱ランプが点灯し、スチームがでなくなります。これは噴射により内部の圧力気圧が下がるためです。加熱ランプが再び消灯するまでしばらくお待ちください。消灯したら、再度スチームが噴射されるようになります。

7.ご使用後

セーフティキャップを外す際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、スチームレバーを握り続けて噴射しないことを確認し、その後、チャイルドロックを「LOCK」の刻印の方へスライドし、スチームハンドルをロックします。

途中給水と再運転の方法

⚠注意

- 内部の圧力が高いため、一度運転を終了してからでないと給水できません。
- 水を継ぎ足す時(終了時)は、必ず電源プラグを抜いてスチームレバーを握り、スチームを完全に噴射してから本体が十分に冷めるまで(約20分)お待ちください。次に徐々にキャップを回し、外してください。※急に開けると蒸気が飛び散りやけどの恐れがあります。

1.運転を終了する

コンセントから電源プラグを抜きます。
スチームが出なくなるまでスチームレバーを握り続けます。

【図.5】



2.セーフティキャップを開ける

必ず本体が十分に冷めているのを確認し、セーフティキャップをはずしてください。【図.5】

⚠注意

- やけどにご注意ください。
- 十分に冷えてからセーフティキャップを開けてください
- セーフティキャップが開く状態でもタンク内が熱い場合があります。再給水の際には十分ご注意ください。

本体に水が残っている場合は、電源プラグやコードに水がかからないように注意しながら排水してください。

3.給水する

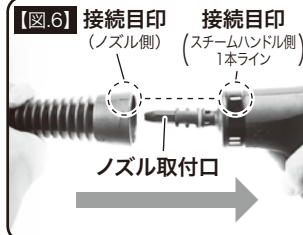
計量カップとじょうごを使って給水してください。

4.セーフティキャップを閉める

ノズルの付け替え方法

⚠注意

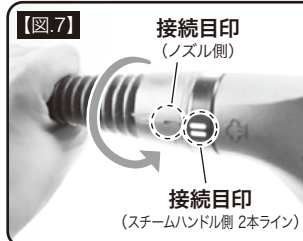
- ノズルの付け替えは必ず電源プラグを抜いた状態でおこなってください。
- ノズルはしっかりと確実に取り付けてください。
- 正しく取り付けしていないと、スチームが漏れだしたり、各種ノズルが抜けて飛び出し、やけどや器物破損のおそれがあります。



スチームハンドルへのノズルの装着

ストレートノズル、布用ノズルの接続する根元の部分に、一か所目印となる少し出っ張ったラインがあります。それとスチームハンドルのノズル取付口の接続目印である黄緑の1本ラインを一直線上になるようにして差し込む【図.6】と、ノズルを奥まで差し込む事ができます。その後、スチームハンドルの黄緑の2本ラインに向けて、ノズルに刻印されている矢印の方向へひねるように回す【図.7】としっかりと取り付けられます。

ポイントブラシ、アングルノズルはストレートノズルの先端に差し込むようにして取り付けご使用ください。



各種ノズル ~用途と使用例~

注意 ●洗浄の際には、あらかじめ洗浄物の耐熱温度をご確認ください。

■キッチン周り

適しているノズル
・ストレートノズル
・ストレートノズル+ポイントブラシ

ポイントブラシはストレートノズルの先端に取り付けてご使用ください。



- 汚れをポイントブラシでこすりながらスチームを吹きかけます。
- 汚れが浮き出したら、キッチンペーパーや雑巾などで拭き取ってください。
 - 頑固な汚れには直接家庭用液体洗剤をかけて、しばらく放置した後スチームクリーナーをご使用ください。
 - ※強酸性、強アルカリ性、塩素系洗剤は使用しないでください。

■タイル目地・バスルーム・トイレ

注意 ●ゴムパッキンに入り込んだ頑固なカビは、スチームクリーナーでは落とす事ができません。

適しているノズル
・ストレートノズル
・ストレートノズル+ポイントブラシ
・ストレートノズル+アングルノズル

ポイントブラシ及びアングルノズルはストレートノズルの先端に取り付けてご使用ください。



- 汚れが目立つ所にスチームを吹きかけてご使用ください。
 - タイル目地についた垢や石けんカスなどは、ストレートノズルの先端にポイントブラシを取付けて汚れをこすり落としてください。
 - 頑固な汚れには直接家庭用液体洗剤をかけて、しばらく放置した後スチームクリーナーをご使用ください。
 - ※強酸性、強アルカリ性、塩素系洗剤は使用しないでください。
 - トイレの届きにくい内側などは、ストレートノズルの先端にアングルノズルを上向きに取り付けてスチームを吹きかけてください。この時、アングルノズルは下向きに取り付け、本体を逆さにした状態で使用しないでください。

■布類

注意 ●合成繊維、ビロード、麻、色の濃い布製品や、水圧及び耐熱性のない物には使用しないでください。

適しているノズル
・布用ノズル+布用ノズルカバー

布用ノズルに付属の布用ノズルカバーを被せてご使用ください。



- スチームを出しながらソファ、クッション、カーテン等にスチームを吹きかけてご使用ください。
 - スチームを当てると表面が濡れます。タオルなどで拭き取り乾かしてください。
 - ※素材によっては変色する場合があります。目立たない場所で試してからおこなってください。

■窓ガラス・鏡等

注意 ●凍ったガラス類及び、外気温が0℃以下の時には使用しないでください。ガラスが割れる恐れがあります。

適しているノズル
・布用ノズル+窓用クリーナー

布用ノズルに、窓用クリーナーを装着しご使用ください。



まず右図の様に、布用ノズルを窓用クリーナーの2カ所のツメ部分(小)に引っ掛けてから、そこを支点にツメ部分(大)を引っ掛けて装着します。

- ガラス面にスチームを吹きかけ、窓用クリーナーをガラス面に押し付けた状態でゆっくりと動かしてご使用ください。
 - ガラス面に残っている水滴は、乾いた布などで拭き取ってください。

お手入れ方法



注意

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- お手入れは、本体が十分に冷えてからおこなってください。
- 本体に水をかけたり、水につけたりしないでください。
- お手入れにアルコール、シンナーやベンジンを使用しないでください。

■本体内(タンク内)

- ・じょうごを使って、本体に300mlの水を入れます。
- ・セーフティキャップを閉め、本体内部の沈殿物が取り除かれるまで本体を振ってください。
※沈殿物(水に含まれるミネラルやゴミがタンク内に残ります。)
- ・セーフティキャップを外して中の水を捨てよく洗い流してください。
- ・日陰でよく乾燥させてから、保管してください。
- ※0°C以下になる場所や、直射日光のあたる場所、屋外で保管しないでください。



注意

- 1週間以内に再使用しない場合はタンクに残った水を必ず捨ててください。

■本体外側

- ・柔らかい布に水を含ませて固くしぼって拭いてください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤を柔らかい布に含ませ、固く絞って拭いてください。

■ノズル・ブラシなど

- ・ノズルやブラシは水洗いしてください。
- ・乾いた布で水気を拭き取り、日陰でよく乾燥させてから保管してください。
- ※0°C以下になる場所や、直射日光のあたる場所、屋外で保管しないでください。

■布用ノズルカバー

- ・布用ノズルカバーは水洗いしてください。
- ・日向でよく乾燥させてから保管してください。

故障かな?と思ったら

■修理を依頼される前にご確認ください

- 下記の場合、再確認いただくことで故障ではなく、問題が解消する場合があります。
問題が解消しない場合はただちに使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてください。
安全を確認したうえで、弊社『お客様サービスセンター』までご相談ください。
- ご家庭での修理、分解は絶対におこなわないでください。

問題事例	再確認するところ	問題解消の方法
スチームが出ない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか?	電源プラグがコンセントに差し込んでください。
	タンクに水が入っていますか?	給水してください。
	加熱ランプは消えていますか?	加熱ランプが消えてから、スチームレバーを握ってください。
	スチームハンドルがロックされていませんか?	スチームハンドルのチャイルドロック解除ボタンを押しながら、チャイルドロックを「OPEN」と刻印されている方にスライドしてください。
スチームが十分に出ない	タンクの水が少なくはないですか?	給水してください。
	ノズルに水アカが付着していませんか?	電源プラグを抜き、ノズルが十分に冷えてからノズルを掃除してください。
	セーフティキャップが確実に締まっていますか?	しっかりとセーフティキャップを締めてください。
ノズルが外れる ノズルががたつく	正しく接続されていますか?	しっかりと取付けてください。
ノズルから水がでる	タンクに水を入れすぎていませんか?	水量を守ってください。
	本体を逆さまにしていますか?	逆さまにしないでください。
	加熱ランプは消灯していますか?	加熱ランプが消灯してからご使用ください。
セーフティキャップから水、お湯が吹き出る	タンクに水を入れすぎていませんか?	水量を守ってください。
ゴムのような臭いがする	初めての使用ではありませんか?	害はありません。使用しているうちに臭いはなくなります。気になる場合は換気をおこなってください。

製品仕様

定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	1050 W
タンク容量	最大約350ml (使用時は約300ml推奨)
最大噴射圧力	約 3 気圧
噴射待ち時間	3 分
噴射時間	約 10 分(1回の注水300mlでの使用時間)
コード長さ	約 2.8 m
温度ヒューズ	169 °C
本体サイズ	約 W 145 × D 240 × H 235 mm
ホースサイズ	約 φ20 × 830 mm
ハンドルサイズ	約 W 50 × D 200 × H 135 mm
本体重量	約 1.5 kg(アタッチメントを含まず)
セット内容	本体、ストレートノズル、布用ノズル、アングルノズル、ポイントブラシ、窓用クリーナー、布用ノズルカバー、計量カップ、じょうご
材質	PP、PA66、銅、シリコン、PVC、PC

※製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがあります。

保証書

(キリトリ)

保証書

本書は保証期間内に本書記載内容で無料保証をおこなうことをお約束するものです。お買い上げの日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービスセンターにて依頼ください。

※この保証書は販売店様の日付けの入ったレシートまたは領収書がなければ無効となります。

製品コード	KSCS-002	製品名	スチームクリーナー ロングホース
※お買い上げ日	年 月 日	保証期間	お買い上げ日より：1年間
お客様	お名前		
	ご住所 〒 電話番号		
※販売店	住所・店名		
	電話番号		

店舗印

当製品の保証書にご記入されたお客様の個人情報は、修理・交換後の製品発送のみ使用し、それ以外に使用したり、第三者に提供することは一切ございません。

販売店さまへ ※印欄は必ず記入(もしくは押印)してください。

保証規定

- 保証期間内に取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料保証いたします。弊社「お客様サービスセンター」にご依頼ください。
- 保証期間内に故障した場合には、製品と本書をご持参・ご提示の上、弊社「お客様サービスセンター」にご依頼ください。
- 保証期間内でも次の場合には保証対象外になります。
 - 弊社「お客様サービスセンター」以外による分解・修理及び改造をおこなった場合
 - お客様の過失・不注意(使用上の誤り、製品をぶついたり落下等による強い衝撃を与えるなど)による故障及び損傷
 - 取扱説明書に記載されている消耗部品が自然摩耗または自然劣化していることに起因して故障が発生した場合。
 - 火災・地震・その他の天災事変による故障及び損傷
 - 本書の掲示がない場合
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - 他人へ譲渡した場合
- レンタルなどによる貸し出し、オークション等による転売・中古販売、及び譲渡によって発生した故障・損傷・劣化・損害・事故などに対して一切の責任を負いかねます。ご了承ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効となります。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

発売元 **ライソン株式会社**
〒577-0034 大阪府東大阪市御厨南2-1-33

お客様サービスセンター
TEL 06-6789-1199
(月～金(祝日除く)10時～16時)

(キリトリ)